

L.S.N. Concerto 2010

UniDuo & Hideyo

★ 『教会コンサート・UniDuo & Hideyo 』

02月21日(日) 午後 2:00-4:00 <SDA 大阪センター教会>

夢の実現です！

予ねてより、ヨーロッパの教会音楽を、現地の環境により近い形で皆様にお聴きいただけたらどんなにすばらしいか、と心から切望していました。

残響の長い聖堂の響きや、パイプオルガンの音色を考慮して作曲された作品は、通常のコンサート・ホールでは、作曲家が意図したその効果が望めず、なかなか演奏する機会に恵まれませんでした。が、今回、幸運がやってきました。

このコンサートを企画するきっかけになったのは、昨年より共演して下さっているイタリア人ピアニスト：ジュゼッペ・マリオッティさんが、実はオルガン奏者でもある、ということが判ったからです。加えて、幸いなことに、ヴァイオリン奏者のマウロ・イウラートさんとのユニット“UniDuo”のレパートリーには、バッハ、ヘンデルなどの教会音楽はじめ、聖堂での演奏のために彼らが編曲したオリジナル作品が数多くあったのです。

当日は、バロック時代の宗教曲を中心としたプログラムをお届けします。特に、復活祭が近づくこの時期 ヨーロッパでは『受難曲』が演奏されます。私たちも、バッハの『マタイ受難曲』から、アリアを選曲して皆さまにお届けしたいと思っています。その他、人気の高いグノー&バッハ及びカッチーニの『アヴェ・マリア』や、バッハの『主よ、人の望みの喜びよ』、ヘンデルの『主よ、汝に感謝す』など、よく知られた曲もご紹介します。

《出演》 “UniDuo”：

マウロ・イウラート **Mauro Iurato** (ヴァイオリン Vn.)

ジュゼッペ・マリオッティ **Giuseppe Mariotti** (オルガン Org.)、

南雲英代 **Hideyo Nagumo** (ソプラノ Sop.)

★このコンサートの公演収入の5%は、『アフリカ友の会』に寄付させていただきます。同会の活動にお役立て頂けましたらと、“UniDuo”及び主催者のささやかなチャリティーです。ご参加下さる皆様のご理解を頂けましたら幸いです。